

倒産4087件、4年ぶり減

09年建設業 景気対策の息切れも

東京商工リサーチ集計

東京商工リサーチが13日発表した09年（1～12月）の企業倒産（負債1000万円以上）集計によると、建設業の倒産は4087件（前年比8・5%減）と4年ぶりに前年を下回った。負債総額は9135億円（28・4%減）と3年ぶりのマイナス。景気対策として過去最高水準となる公共工事の前倒し発注が行われたことや、緊急保証制度

などの政策効果で3月以降、月次ベースで前年同月を下回って推移した。ただ、民需を中心とした企業業績の向上は伴っていないことから、景気対策効果が切れば倒産が再び増勢に転じる可能性もあり、同社は「先行きは決して楽観できない」としている。

総合工事業2315件（14・9%減）、職別工事業1130件（5・4%増）、設備工事業642件（4・4%減）。「受注（販売）不振」が原因とした倒産が全体の68%に当たる2788件（4・0%減）を占めたのをはじめ、「赤字累積」による倒産が524件（6・9%減）、「運転資金の欠乏」による倒産が319件（6・1%減）。

負債規模別の倒産件数は10億円以上が135件（18・1%減）、5億円以上10億円未満が181件（28・7%減）、1億円以上5億円未満が1330件（9・6%減）、5000万円以上1億円未満が788件（18・2%減）。負債100億円を超す大型倒産は前年の半分以下の8件に減少、上場企業の倒産もあみ建設の1件にとどまるなど規模の大きな倒産は減ったが、1000万円以上5000万円未満の倒産だけは1653件（2・4%増）と小規模倒産は増えている。

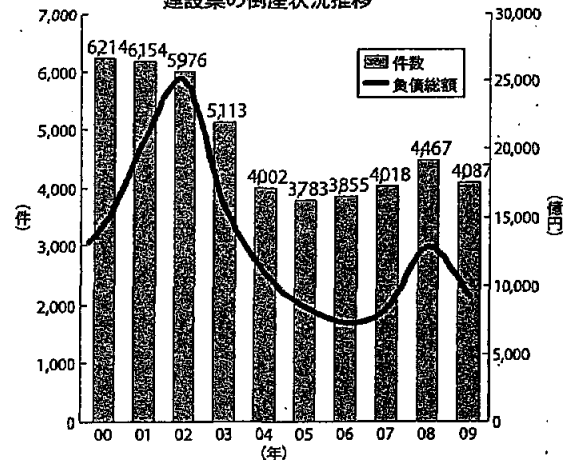
地域別では、関東と中部を除く7地区が前年より

2009年建設業 都道府県別倒産状況(1面参照)

※東京商工リサーチ集計。下段は前年数値

都道府県	件数	負債総額(百万円)	都道府県	件数	負債総額(百万円)	都道府県	件数	負債総額(百万円)
北海道	95	53,704	長野県	77	17,509	岡山県	45	9,395
▽▽	278	91,501	+	67	17,654	▽▽	89	12,125
青森県	44	8,704	岐阜県	68	10,953	広島県	82	17,030
+	40	9,059	▽▽	70	13,428	▽▽	105	44,955
岩手県	29	9,811	静岡県	78	51,715	山口県	38	7,515
▽▽	45	10,247	+	66	13,944	▽+	39	7,278
宮城県	52	11,361	愛知県	172	42,537	徳島県	26	7,878
▽▽	81	22,910	▽+	173	28,229	▽+	31	3,676
秋田県	35	9,220	三重県	40	9,035	香川県	43	13,005
▽+	46	8,750	▽▽	47	9,236	+	36	4,762
山形県	36	9,094	富山県	53	12,380	愛媛県	52	17,022
▽	49	7,985	=	53	16,788	▽▽	67	22,949
福島県	55	9,484	石川県	72	24,301	高知県	29	7,815
▽▽	74	20,721	+	55	50,965	+	27	7,839
茨城県	74	15,373	福井県	31	16,896	福岡県	157	32,009
=	74	17,895	▽+	59	14,729	+	153	16,081
栃木県	41	8,489	滋賀県	78	14,917	佐賀県	20	1,781
▽	56	11,929	+	67	5,441	▽▽	32	3,286
群馬県	58	13,771	京都府	117	11,995	長崎県	50	7,266
▽▽	62	28,140	▽▽	145	16,536	▽▽	68	12,388
埼玉県	169	37,338	大阪府	521	77,863	熊本県	45	6,411
+	163	24,355	+	513	67,185	▽▽	74	23,382
千葉県	150	23,440	兵庫県	228	42,415	大分県	34	4,604
+	122	25,166	▽▽	236	82,508	▽▽	63	18,863
東京都	416	745,199	奈良県	53	7,297	宮崎県	39	5,167
▽	399	279,989	▽	57	9,731	▽▽	55	38,911
神奈川県	242	49,684	和歌山県	65	6,235	鹿児島県	33	3,737
+	184	52,266	+	46	7,309	▽▽	68	23,149
新潟県	43	8,799	鳥取県	24	2,128	沖縄県	30	5,395
▽▽	67	13,666	▽▽	35	12,864	▽▽	49	11,153
山梨県	26	13,146	島根県	22	1,497	合計	4,087	913,539
▽▽	47	27,977	▽▽	35	6,648	▽▽	4,467	1,276,528

建設業の倒産状況推移



り減少した。減少率でみると、中国の30・3%を筆頭に、北海道の29・8%、九州の27・4%など地方での減少ぶりが目立っていた。

同社は、09年の倒産の減少は「主に景気対策に依存」と分析。民需の低迷が依然続き、官需頼みが強まる中で、10年度予算案では公共事業費が大幅に削減された上、本年

度末にかけて前倒し発注の反動による息切れ懸念も高まっているとして、今後の動向には懸念を示している。

帝国データバンクが同日発表した09年の企業倒産（負債1000万円以上）集計によると、建設業の倒産は3441件（0・1%減）と前年とほぼ横ばいの水準だった。